

JA OYAMA GUIDE BOOK

JA おやま

ガイドブック



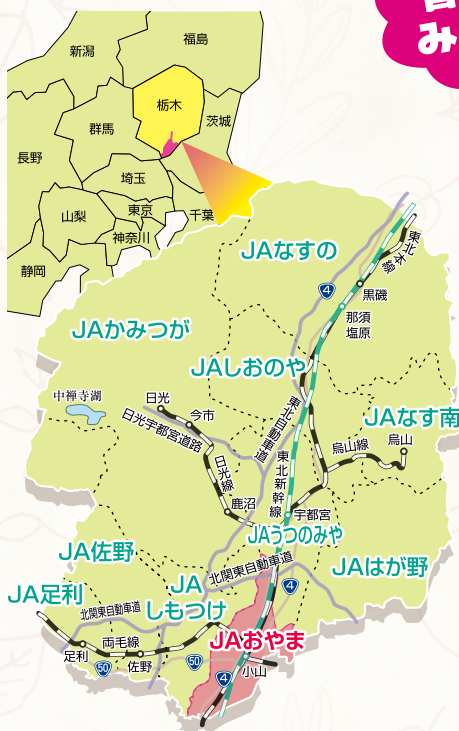
JA おやま

地域の概況

当地区は小山市、下野市(旧国分寺町、旧石橋町)、野木町の2市1町からなり、地区内は高低差10m以内と極めて平坦な地形を形成しています。地区のほぼ中央を思川水系が南流し、流域の南北に広がる水田地帯と東部丘陵の畑地帯に分別されます。

地区の総面積は27,661haで耕地面積は田8,215ha、畑1,901haで耕地面積の割合が約50%と県内でも高い地帯であり、年間平均気温15.2度、年間降水量1,167mmと気候にも恵まれています。

また、両毛線、水戸線、国道50号を中心とした東西軸からなる地域です。栃木県南部における道路・鉄道インフラストラクチャーが集中する交通の要衝の都市圏です。



管内の
みどころ



5月 ジャガイモ祭「間々田」



JAおやまの概況

◆あゆみ

平成11年3月1日、JA石橋・JA国分寺・JA桑・JA小山市・JA小山・JAのぎの6JAが合併し、小山農業協同組合(愛称:JAおやま)が発足しました。

役員及び職員の状況(組合の機構)

組合員

正組合員	8,059人
准組合員	5,960人
計	14,019人
総代	500人

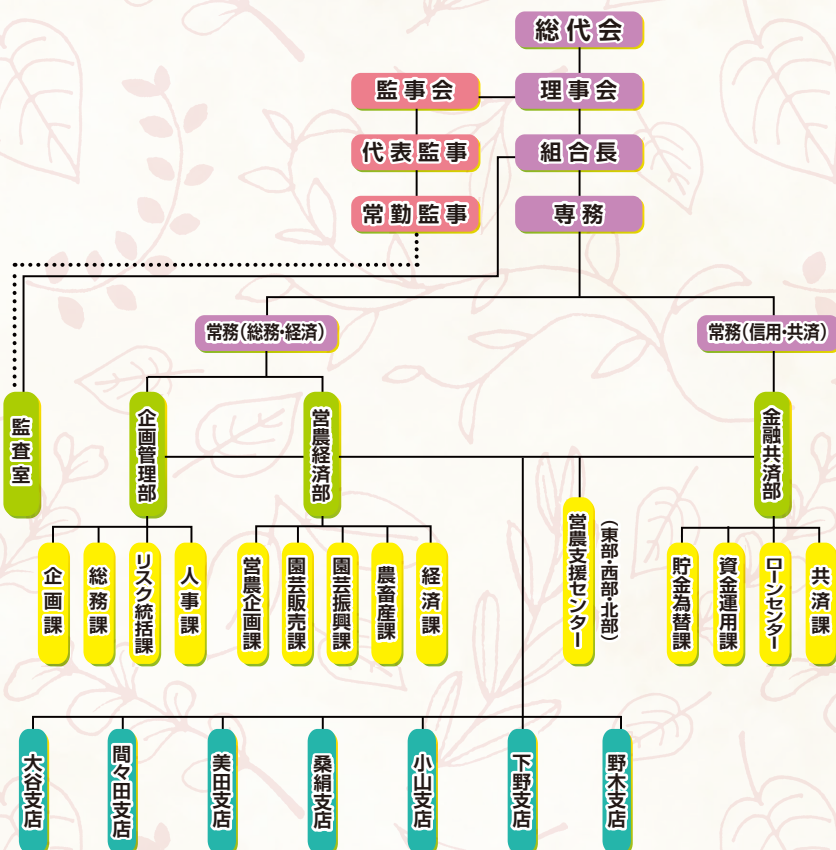
役職員

理事	35人
監事	8人
計	43人
職員	324人

[令和6年2月末現在]



JAおやま
イメージキャラクター
おやまくん



Regional overview



7月 ひまわりフェスティバル【野木】



◆JAおやま管内の販売農家戸数



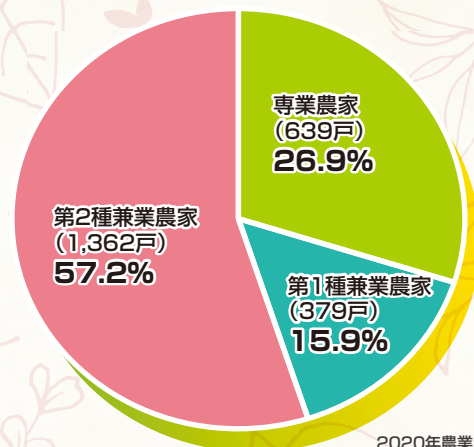
◆JAおやま管内の販売農家構成比率

人口(人) ■ 総戸数 ■ 販売農家戸数

(単位:戸)

	人口(人)	総戸数	販売農家戸数
小山市	166,158	72,160	1,682
下野市 (石橋區分)	59,880	25,569	363
野木町	24,406	10,116	335
合計	250,444	107,845	2,380

人口、総戸数は、小山市・野木町・下野市2023年12月現在
販売農家戸数は、2020年農業センサスより



2020年農業センサスより

JA OYAMA overview

JA理念

人と自然の調和から新たな創造を!

JAおやまは、人を愛し、自然とふれあい、未来に向けて活力ある地域づくりに貢献します。

経営理念

1 夢ある農業づくり

ふるさとの自然と大地を活かし、安全で良質な農産物生産に努め、夢ある農業づくりを展開します。

2 心豊かな地域づくり

組合員や地域の人達の期待と信頼に応え、新たな文化の創造を通じ、心豊かな地域社会づくりに貢献します。

3 未来に向けた事業展開

時代の流れや社会の変化に即応した農協経営を確立し、未来(あす)を展開した事業活動に取り組みます。

4 たゆまめ研究開発

活力と魅力あふれるJAをめざして、たゆまめ研究開発を行い、新しい価値の創造に努めます。

5 情熱ある人づくり

豊かな感性と旺盛なチャレンジ精神をもった有用な人材を育て、人がいきいきする職場環境を確立します。

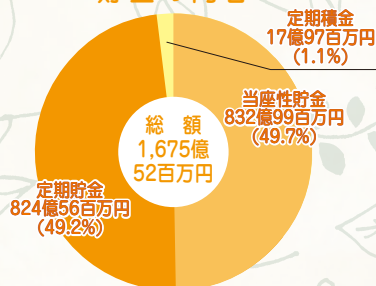
JAおやまの主な事業

(令和5年度)※数値は、単位未満を切り捨てています。

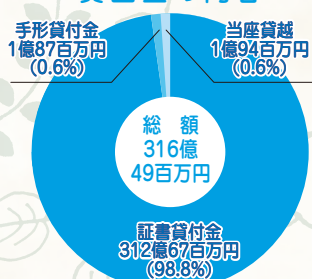
信用事業

身近で便利な総合金融機関として皆様の大切なお金をお預かりする貯金業務、住宅・車などの購入のための融資業務、為替業務などの各種サービスを提供しています。組合員だけでなく、どなたでもお気軽にご利用いただいています。

貯金の内容



貸出金の内容

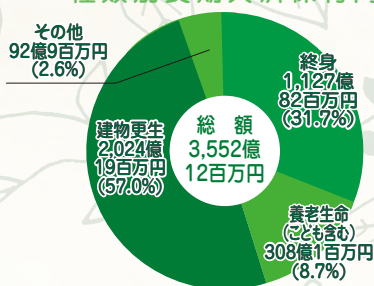


共済事業

JA共済は一般の保険でいう、生命保険と建物や自動車などの損害保険の両方の機能を兼ね備えており、万が一の病気や災害に加入者が協同して備え、農業経営や生活の安定を目指しています。

ひと・いえ・くるまの総合保障を提供しています。

種類別長期共済保有高



JAおやまの主な農畜産物



米

関東平野の清らかな水と、澄んだ空気の豊かな大地で育ったおやま産のお米。生産条件に恵まれ、品質・量ともに安定した自信作です。JAおやま管内では主食用米だけでなく、飼料用米の生産も盛んに行われています。

Rice



麦

暑い夏にぴったりなビール。当組合管内は原料となるビール大麦の作付が多く、全国有数の産地です。また、小山市は県内有数の小麦の出荷量を誇り、うどん用小麦として最良の「イワイノダイチ」を生産しています。

Wheat



イチゴ

栃木県はイチゴの生産量全国1位。歯ごたえがあり、酸味が少なく甘み強い「とちあいか」。粒が大きくとても甘くて絶品の「とちおとめ」、大果で甘みと酸味のバランスが良い「スカイベリー」を栽培しています。

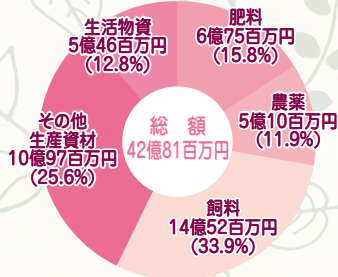
Strawberry

Main business

購買事業

肥料や農薬など農業生産に必要な資材と、生活に必要な物資を共同購入し、それを供給する事業です。計画的な大量購入により安価で仕入れ、流通経費を節約することで、皆様に安く安全な良い品物を提供しています。

購買品取扱高の内容

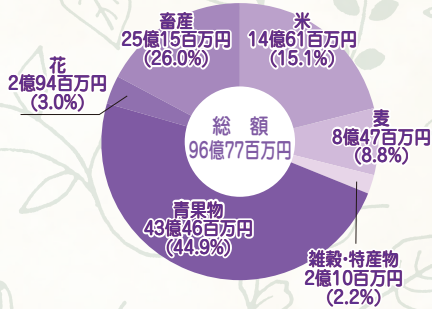


▲ 購買店舗のぞみ館

販売事業

組合員が生産した農産物などを共同で販売しています。消費者の皆様のニーズに応じた農産物を安定的に供給できるよう、生産・販売体制の強化に取り組んでいます。

販売品取扱高の内容



▲ 青果物トップセールス

agricultural and livestock products



トマト

JA全農とちぎ青果物広域集出荷センターを利用し、最新の設備で、厳しい規格によって選別されており、見栄えも味も抜群です。京浜方面などへ出荷しています。カゴメ(株)へジュースの原料となるトマトの出荷も行っております。どちらも品質が良く、市場から高い評価をいただいています。



花卉

栽培品目はバラ、キク、カーネーションなど多岐に渡り、歩留りや揃いの良さに定評があります。美しい花を最高の状態で消費者に届けるため、バケット輸送や予冷庫での鮮度維持に取り組んでいます。



和牛

「とちぎ和牛」。良質な稲わらをたっぷり食べて育った黒毛和種で、旨みのある脂と柔らかい食感が特徴です。共励会や品評会等で多くの賞を受賞。県内外にファンが多い、ブランド和牛です。

Tomato

Flowers

Wagyu

営農指導事業

JAの営農指導は、単に技術指導を行うだけでなく、組合員の農業経営全般について指導し、集落営農組織の育成など、協同して合理的な農業経営を確立するように働きかけています。また、安全・安心な農畜産物を消費者に提供し、「食」に対する信頼性を確保するため、JAグループを挙げて「農産物生産履歴記帳運動」「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



秋冬ブロッコリー現地検討会



耕種部会現地検討会



秋冬ニンジン目ぞろえ会



東部トマト部会トマト目ぞろえ会



いちご部会目ぞろえ会

組合員組織

組 織 名	構 成 員 数
農 事 実 行 組 合	337組合
農 産 物 受 検 組 合	14組合
青 年 部	73人
女 性 会	418人
青色申告研究会	56人
耕 種 部 会	165人
集落営農組合連絡協議会	50組合
小 麦 採 種 部 会	7人
ビール大麦採種部会	31人
大 豆 部 会	100人
養 蚕 部 会	7人
ほうれん草部会	120人
きゅうり部会	84人

組 織 名	構 成 員 数
ト マ ト 部 会	79人
い ち ご 部 会	98人
レ タ ス 部 会	79人
ブ ロ ッ コ リ ー 部 会	90人
な す 部 会	78人
梨 部 会	45人
とうもろこし部会	67人
干 瓢 部 会	5人
か ぼ ち ゃ 部 会	30人
牛 蒡 部 会	30人
大 根 部 会	21人
ニ ラ 部 会	13人
人 参 部 会	21人

組 織 名	構 成 員 数
キ ウ イ 部 会	19人
玉 ね ぎ 部 会	23人
カ ブ 部 会	6人
花 卉 園 芸 組 合	26人
肥 育 牛 部 会	28人
資 産 管 理 部 会	80人
年金受給者友の会	8,795人
レディースサークル「ドリーム」	189人
趣 味 の 会	130人
直 売 所 利 用 部 会	2部会

(令和6年2月末現在)

利用事業

組合員個人では持てない施設を共同で設置し、共同で利用する事業です。

共同利用施設は、農業生産施設と生活面の施設の2つに分けられますが、これらの施設運営から生じた収益は、さまざまな方法で組合員に還元しています。施設は一般に大型ですので、組合員が積極的に利用することで、より効果的な運営ができます。



ライスセンターでの荷受け作業



集荷所で集荷作業

食農教育活動

(農業体験・職場体験・生産者交流)



JAおやまでは、旬の野菜を収穫し、さらに調理し食することで食育を伝える場や、「みんなのよい食プロジェクト」では組合員・地域住民の交流、各種イベントなどにおいて安全・安心な国産農畜産物を供給する農業やJAの役割などに対する理解醸成、また、国産農畜産物の消費拡大に向けた運動を行っております。

地元の小・中・高生徒などの職場体験や生産者との交流の場を設けJAの施設の見学やJAについての説明、職場体験などを通して興味を持ってもらう機会をつくっています。



支店ぶれあい感謝祭



ジャガイモ掘り体験

青年部

JAおやま青年部は、農業青年の協同意識を高め、農業をよりどころとした豊かな地域社会を築くことを目的に設立された組織です。

食農教育・農業政策など現場の意見を反映させられるようポリシーブック(政策提言集)の作成や、常勤役員への意見要望書を通じて、JAとの関係強化、青年部活動の活性化を図るとともに農業環境への改善に努めています。



子ども食堂



常勤役員へ意見要望書提出

女性会

JAおやま女性会は、魅力ある地域づくりを目指し、様々な活動を展開しています。旅行、ハイキングなど全体の活動も行い、各支部間の親睦と交流を図っています。また、支部ごとに料理や手芸、よさこい、大正琴などの講習会を行っており、多くの会員が参加しています。そのほか、地元の農産物をふんだんに使った減塩味噌や、イチゴジャム、バーベキューソース作りを行い、無添加で手作りの食品の普及を図っています。



ハイキング



まんじゅう作り



花いっぱい運動(種まき)



輪投げ大会



「フレッシュ」トマトソース作り

JAおやまの 施設案内

CE:カントリーエレベーター
RC:ライスセンター



直売所

- 1 石橋農産物直売所「四季彩」**
下野市石橋 531-3 旧石橋支店敷地内
【定休日】第2火曜日、盆、正月
☎0285-53-2220 【営業時間】9:00~17:00
- 2 国分寺農産物直売所**
下野市小金井 5-22-2 北部営農支援センター敷地内
【定休日】盆、正月
☎0285-40-8511 【営業時間】9:00~14:00
- 3 よらっせ桑**
小山市扶桑 1-4-13【定休日】盆、正月
【営業時間】9:00~14:00
☎0285-21-2816
- 4 グリーンセンター**
小山市乙女 3-7-36 間々田支店敷地内
【定休日】盆、正月【営業時間】9:00~17:00
☎0285-45-4089
- 5 のぎ松原大橋直売所**
野木町大字友沼 4954-1 のぞみ館野木敷地内
【定休日】盆、正月【営業時間】8:30~17:00
☎0280-57-4721

店舗・主要施設

本 店 小山市神鳥谷1-11-32 ☎ 0285-25-3155	美田支店 小山市大字小袋202-1 ☎ 0285-38-0004	下野支店 下野市笹原135-1 ☎ 0285-44-1115	東部営農支援センター・のぞみ館東部 小山市大字東黒田313-2(東部集出荷所敷地内) ☎ 0285-41-0525
大谷支店 小山市横倉新田7-33 ☎ 0285-27-0298	美田支店 2F 営農企画課 ☎0285-33-4321 農畜産課(米麦係) ☎0285-33-4322 農畜産課(養畜産係) ☎0285-33-3088 経 済 課 ☎0285-38-8155	野木支店 野木町中谷523-1 ☎ 0280-56-0083	西部営農支援センター・のぞみ館西部 小山市大字小袋201(西部集出荷所敷地内) ☎ 0285-33-1311
間々田支店 小山市乙女3-7-36 ☎ 0285-45-1210	桑絹支店 小山市出井1083-3 ☎ 0285-22-0980	のぞみ館野木 野木町大字友沼4954-1 ☎ 0280-54-1655	北部営農支援センター・のぞみ館北部 下野市小金井5-22-2 ☎ 0285-40-0401
小山支店 小山市神鳥谷1-11-32 ☎ 0285-22-0010		思川ホール 小山市秋島134 ☎ 0285-38-3100	おとめホール 小山市南乙女2-1-6 ☎ 0285-41-2088

JAおやま公式ホームページ

JAおやまの事業活動や
お得な最新情報が満載
今すぐアクセス!



上記QRまたは下記のURLを直接入力してアクセスしてください。
<https://www.ja-oyama.or.jp>

JA おやま

検索



お友だち募集中!

公式SNSはじめました!
LINEやX(旧Twitter)、Instagram、Facebookで
お得な情報GET!!

QRコードからご覧頂けます。ぜひ「いいね!」やフォローをお願いします♪



毎月水曜日 午後2時から
30分間生放送

おーらじ
FM 77.5MHz

ON AIR

小山コミュニティFMラジオ
「おーらじ」77.5MHzオリジナル
番組「JAおやまのぐりーんた
いむ」をお聞かせください!

小山農業協同組合

TEL:0285-25-3155 FAX:0285-25-3159

本 店 〒323-0034

栃木県小山市神鳥谷1-11-32

HP <https://www.ja-oyama.or.jp/>

MAIL pia@ja-oyama.or.jp